

公害防止協定、締結

去る十月九日、文化会館において(株)ウイルダネス工場に関わる公害防止協定が締結されました。

席上、市長・環境保全特別委員ほか関係者立会いの中、東桂連合自治会と企業の間で締結が行われました。

これにともない、地元より三年有余にわたった公害反対闘争の終結宣言が発表されました。

(株)ウイルダネスメッキ公害

反対闘争の終結宣言

ふるさとのきれいな水をメッキ公害から守り、このまま子孫に残そうという、いわゆる(株)ウイルダネスメッキ公害反対闘争は昭和五十八年に始まり、「操業許可を取り消し移転させること」をスローガンとして山梨県知事ならびに都留市長に陳情し、あわせて山梨県議会および都留市議会に請願を行って闘争を展開してまいりました。

都留市議会は直ちに環境保全特別委員会を発足させ本請願の円満解決が計れるまで調停機能を発揮することとなりました。

この間環境保全特別委員会のご尽力によって、県当局は(株)ウイルダネスを移転によって解決する方針を決め、一時期明るい見通しの方向に進み

ましたが、(株)ウイルダネスに移転能力がなく私達の「かいじ国体までに移転を完了せよ」という希望は水泡に帰してしまいました。

私達は、重大な決意をもって最後の手段として(株)ウイルダネス工場北側の夏狩用水路を地域住民自らの手で改修し本闘争を終結させる方針を決断しました。

事態の重大さを憂慮した都留市ならびに環境保全特別委員会は、昨年九月二十日山梨県、西桂町、地元自治会、闘争連絡協議会等の関係者を緊急に招集し事態収拾について協議しました。

収拾案として、

一、(株)ウイルダネス工場北側の用水路を改修し蓋をすること

一、(株)ウイルダネスのすべての生活用水を一ヶ所に集めて沈澱槽を

設置して放流すること

一、本工事を昭和六十年度中に施工すること

一、本工事が完成すれば闘争を終結させる方向で地元住民を説得すること

以上の和解案が出され双方が合意しました。当該工事の設計にあたっては設計段階から関係者協議のうえで着工し昭和六十一年四月完成しております。昭和六十一年六月、当該工事現場を関係者一同で視察し、設計者側の説明をうけ竣工を確認いたしました。

三年有余にわたる私達の郷土を愛しふるさとのきれいな水を守る(株)ウイルダネスメッキ公害反対闘争はこれをもって解決いたしました。

現在社会は高度成長と生活様式の多様化のなかで環境の保全、また個人の健康をあらゆる公害から守ることはむず

かしいことでありますが、都留市の美しい自然ときれいな水を子孫に残すため地域住民の一人ひとり問題意識をもって住みよい街づくりと都留市発展のために尽力する覚悟を持たなければなりません。

本闘争の解決にあたって都留市当局、環境保全特別委員会、古屋・奥秋両県会議員ならびに関係者のご指導ご協力を心から感謝申し上げます。

また、三年有余にわたって市民のみならずの暖かいご支援ありがとうございました。ここに(株)ウイルダネスメッキ公害反対闘争の終結を宣言いたします。

昭和六十一年十月九日

東桂地区連合自治会
(株)ウイルダネスメッキ公害反対闘争連絡協議会

一日付けで発送します。十一月一日以降に住民登録された方、また、住民票を勤務、勉学の関係などで市外へ移しておられる方で、当日の式に参列を希望される方は、教育委員会社会教育課へご連絡下さい。

なお、当日の詳しい内容は次号の広報でお知らせします。連絡先教育委員会社会教育課

☎(43)1111内線216

病氣や治療について医師から受けた説明を正しく理解し、治療の効果が充分得られる様に、日常生活で注意をしておくことが何よりも大切です。

○同じ姿勢を長く続けない。

○中腰で仕事をしない。

○重い物を持たない。物を取る時には正面に向かってから。

○階段の昇り降りは、なるべくさける。

○畳の上に座る場合には、あ

ぐらをかかずに正座する。

○椅子に座る場合には低い椅子にするか、足台を使って膝が股の関節より高くなる様にする。

○横むきで膝をかかえるように丸くなって寝るか、仰むけで膝の下にふとんを入れて寝る。

○数ふとんは固いものが良い。

○起き上がる時には膝をかかえる様にして、一度横向きに

なつてから肘をついて起きる。

○車を運転する場合には、シートに深く座り、背中を伸ばして膝を曲げる。

○牛乳、小魚などからカルシウムを、バター、卵からビタミンDを摂る。

○医師の指示があれば体操をし、筋肉を鍛える。

以上を心がけ、腰への負担を少しでも軽くすることが大切です。

監事

幸下町	高畑	厚原	上手	久保	小形山	上夏狩	桂戸	菅野	中野
小林	三枝金之助	園田	天野	松井	佐藤	島崎	亀田	渡辺	奥秋
恒雄		幸雄	喜陸	実	進	栄男	一彦	重政	久